

地域自治センターだより

[編集] 上田市真田地域自治センター 地域振興課 〒386-2292 上田市真田町長7178-1

有線2015 TEL0268-72-2200 (代表) FAX0268-72-4140

平成26年/2014 1.16 No.36

さなだ

S A N A D A

明けましておめでとうございます



長小学校PTA あったか交流会 2013 (11月30日)

児童と保護者のふれあいや保護者同士の交流の場として長小学校PTAが主催している「あったか交流会」は今年で12回目を迎えました。

餅つきや紙相撲などのゲームをした後は、お家の方に作ってもらった豚汁を食べて心も体もあったかになりました。



1月25・26日 菅平スノーシューレース&雪上ハイク

2月 2日 幸村街道会豆まき

8日 第4回 真田塾(真田図書館)
戸沢地区ねじと馬引

15日 おはなし広場(真田図書館)

3月1・2日 菅平高原スノーボールバトル&戦国雪合戦

8日 第5回 真田塾(真田図書館)

15日 おはなし広場(真田図書館)

真田地域の
イベントと
スポーツ大会等

【ふれあいさなだ館イベント情報】

★入館料が必要です。

●2月19日 民謡ショー 竹韻の会

●3月19日 ハーモニカ&コカリナ演奏

イベントは全て大広間ステージで12:30から行われます。

▶定期開催 ●ヨガ&ストレッチ 講師 倉崎直子

2月19日、3月19日(毎月第3水曜日) 10:30~11:30

当日受付(予約不要) 入館料とは別に参加料500円

☎ 真田温泉ふれあいさなだ館 有線2230 TEL72-2500

スキー&スノーボードは 菅平高原スキー場へ!! 上田市民はリフト料金が とってもお得!!



詳しくは菅平高原観光協会へお問い合わせください。
(免許証など上田市民であることが証明できるものをお持ちください。)

10歳以上の
小学生は
スキースクールが
半額!!

毎月第3日曜日
(1/19・2/16・3/16)は
スキー子供の日

小学生以下
リフト料金
無料!!

※今シーズンからリフト券が変わります。

昨シーズンまで使用したICチップをお持ちの方は、H26年3月30日までに返却してください。

☎ 菅平高原観光協会 TEL74-2003



真田地域協議会だより

平成25年度第8回・第9回協議会から

●第8回協議会（11月13日）

真田地域自治センター各課から平成25年度の目標に対する中間報告がありました。委員からは、今後の方針などについて質問があり、活発な意見交換がされました。全体会終了後は、各分科会に分かれて協議が進められました。

●第9回協議会（12月11日）

信州上田まつり実行委員会事業部長の中澤信敏氏から、上田市の

観光イベントの企画運営を通して地域活性化について講演をお聞きしました。

「夢を語り合う場を作り、その夢を実現させるためにみんなで議論し合うことが必要。それぞれできることに限度がある行政と民間が互いに良いパートナーになり語り合い、失敗を恐れず動くことが大切。地域間の競争が激しい中、経済が安定している状態を未来に引き継がなければいけない」と、

確実に成果を上げている信州上田まつり実行委員会の取り組みをお聞きしました。

委員からは、「参加してくれる団体の把握はどのようにやっているのか」、「企画の目的はどのように決めたら良いか」など質問が出されました。

講演会後は、真田保健センターの施設管理事業と真田氏発祥の郷誘客事業への平成26年度地域振興事業基金の活用について説明がありました。

また、10月から始まった運賃低減バスについて10月の実績報告がありました。上田バスは前年同月比で1.3倍の利用がありました。

●地域振興課

有線2015 TEL 72-2202

有線放送電話の今後のあり方を考える

真田地区有線放送電話審議会を開催

真田地域の有線放送電話は、昭和36年に農事放送組合として発足して以来、地域の情報伝達や住民のコミュニケーションなど、住民福祉向上のために役割を果たしています。

一方、平成19年度に69.5%であった加入率は平成24年度には61.2%となり、年々減少しています。

また、設備については平成2年度の更新後、23年が経過し、老朽化が進んでいます。

加入者の減少によって収益も減少する中で、今後、機器の更新が必要になった場合、大きな投資が

必要になる可能性があります。

このような状況を踏まえて、平成26年度末までに、真田地区有線放送電話のあり方を審議していただきます。

審議委員の皆さんは次のとおりです。

審議会委員名簿（敬称略）

会長 清水 勲
副会長 横沢 憲治
委員 神林 章
下条 幹男
高寺 陽子
竹内 秀行
塚田美佐子
中村 高章
鳴澤今日子
堀内 朝子
松井美恵子
宮入 茂
山口 市江

●地域振興課 有線放送係

有線2121 TEL 72-2201

高規格救急車が新しくなりました



真田消防署の救急車が新しくなり、12月13日に真田消防署で受入式が行われました。

この救急車は救急救命士による高度な処置が行える資機材を備えています。

救急件数は年々増加していますが、これからも皆様に信頼と安心してもらえるよう努めます。

●真田消防署 有線2009 TEL 72-0119



ゆきむら夢工房のトイレ増築工事を行っています

工事期間：平成25年12月中旬～平成26年3月下旬まで

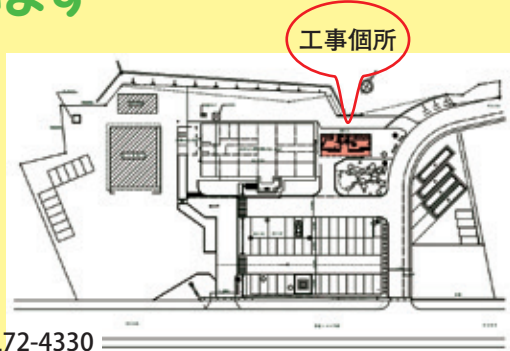
工事概要：木造平屋建て 面積60.06㎡

完成イメージ



工事期間中は、駐車場内などへの工事車両の出入りや、資材の仮置き等により大変ご迷惑、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

●産業観光課 土地改良係 有線2082 TEL 72-4330



わがまち魅力アップ応援事業

スノーシューレース & 雪上ハイク

スノーシュー（長さ50cm、幅20cm程のかんじきに似た雪上歩行具）を使って、広大な菅平高原の景色を楽しみながら根子岳山頂を目指すスノーハイキング（ガイド付き）のほか、レース（3km・10km）やりレー（1.5km×3人）で競い合います。

開催日▶1月25日（土）・26日（日）

会場▶菅平牧場&奥ダボススノーパーク

☎アウトドアロッジ自然回帰線 Tel.74-2202



スポーツ雪合戦2014

菅平高原スノーボールバトル&戦国雪合戦

（長野県雪合戦協会公認）

スポーツ雪合戦スノーボールバトルは、7人で1つのチームとなり、敵チームに雪玉を当てられずに敵陣にあるフラッグを奪います。

戦国雪合戦では、パフォーマンス（演技）とコスチューム（衣装）も競い合います。

開催日▶戦国雪合戦 3月1日（土）

スノーボールバトル 3月2日（日）

会場▶菅平高原国際リゾートセンター前
グラウンド特設会場

☎菅平高原スノーボールバトル事務局
Tel.74-3443（ペンションラーチ）



『夢工房 えび打ち 教室』のお知らせ

「一度は自分で打ったそばを食べてみたい」、「以前そば打ちの手ほどきを受けたが手順や感覚を忘れてしまった」などとお考えの方、そば打ちの面白さや奥深さに触れ、楽しみながらそば打ちの基本を身につけてみませんか。

どなたでもお気軽にご参加ください。

初心者
大歓迎

■内容 粉から製麺、茹でに至る工程を学びます。

■日時 2月8日（土）・22日（土） 3月8日（土）・21日（金）・22日（土） 全5回
午後2時～4時頃

■場所 ゆきむら夢工房 体験道場

■講師 橋場秀俊さん（真田温泉ふれあいさなだ館支配人）

■定員 30人（先着順。昨年受講していない方を優先します）

■参加費 1回500円（材料費：全5回で計2,500円）

■持ち物 エプロン、三角巾、手ぬぐい、フードパック（麺持帰り用）

■申込方法 お電話で「ゆきむら夢工房」へ、お申し込みください。

■申込期間 1月25日（土）～2月7日（金）

同日開催

『親子で楽しもう!! そば食育体験』

今年から、真田地域の
小学3～6年生向けの

「親子で楽しもう!! そば食育体験」を同日開催します。

詳しくは小学校をとおして配布する募集チラシをご覧ください。

お問合せ・お申込先／ゆきむら夢工房 有線2042 Tel.72-2204



平成26年度 個人市県民税等の 申告受付を行います

【開催日・会場】 ●2月17日（月） JA長店
●2月18日（火） JA傍陽店
●2月19日～3月17日までの平日 真田地域自治センター

【受付時間】 午前9時～11時・午後1時～3時30分
詳しくは2月1日にお配りする手引と日程表をご覧ください。

自治会の指定日はありません。上田市内のどの会場でも申告ができます。

☎市民生活課 有線2041 Tel.72-0154

税に関する中学生の標語と 作文の入選作品と受賞者

上田市などが募集した「平成25年税に関する中学生の標語入選作品」と、税務署などが募集した「税に関する作文」で各賞を受賞した真田中学校と菅平中学校の生徒を紹介します。

税に関する中学生の標語入選作品

上田市長賞

納税で 一緒につくる 明るい社会

菅平中 町田 瑳保さん

税金を 納めて守る 我が社会

菅平中 町田 皓惟さん

将来に 託す思いを 税金で

真田中 飯嶋 愛永さん

税金を 納めて築く 輝く未来

真田中 田中 七海さん

上田税務署長賞

税金が 支えてくれる この生活

菅平中 有賀 聡一朗さん

快適な 暮らしの中には 税がある

真田中 高野 和奈さん

上小・更埴租税教育推進協議会長賞

私たちの 安全を守る 納税で

菅平中 村本 春菜さん

支え合う 未来の社会 税金で

真田中 花岡 眞子さん

中学生の税についての作文受賞者

上田地区納税貯蓄組合連合会長賞

『税とむきあって』

真田中 一之瀬 采佳さん



カメラニュース

真田地域の活性化組合がそば作りを指導



10月26日、そばづくり教室inゆきむら夢工房が行われ、横尾活性化組合・原の郷そば活性化組合・真田三代そば活性化組合の皆さんが、上田市から参加した親子19名にそばの栽培方法や石臼の説明、そば打ちの指導をしました。

母親と参加した相澤周作くん（上田原）は「石臼は上田創造館で見たことがあるが動かしたのは初めてとても重かった。昔の人は何回も回して粉にしていますすごいと思った」と話していました。



第30回 真田地域消費生活展を開催 (11月16日)



「つなげよう地域の絆 みんなの笑顔と子どもたち」をテーマに真田中央公民館で行われました。

真田地域の消費者団体をはじめ各種団体は、この1年間取り組んだ環境保全・食の安全等の調査研究を、また小中学生は米や野菜作り・食育・地域の歴史等について学んだ成果を、パネル展示やステージで発表しました。

フリーマーケットも同時開催され、晩秋の一日を楽しみました。



第19回 真田の里新そばまつり

11月2、3日に、ゆきむら夢工房で第19回真田の里新そばまつりが行われ、新そばの味と香りを楽しみに大勢の人で賑わいました。

「真田のそば店のおそばを楽しもうチケット」の販売も、まつり開始前から長蛇の列ができるほど大盛況でした。

そばの実の脱穀等の実演では、子ども達が昔の脱穀機などを使い脱穀を体験しました。

長小学校6年生が 高齢者の疑似体験

11月22日、長小学校6年生22名が、福祉体験と認知症サポーター養成講座を受講しました。

福祉体験では、高齢者の疑似体験として、耳栓や白内障体験用のめがね、手足が動きづらくなるサポーターなどを着用して階段を上り下りしたり、新聞を読んだりしました。

また、認知症サポーター養成講座では、真田地域包括支援センターの職員から、認知症の症状などについて教えてもらいました。

児童達は、「ゆっくり話をしてもらえると分かる」「小さい字が見えなかった」「お年寄りには優しくしたい」と話していました。



野沢菜まつり(11月30日・12月1日)



恒例の野沢菜まつりが真田地域の3会場で行われました。天気も良く、野沢菜の収穫や野菜市など大勢の人で賑わいました。

菅平高原スキー場 「冬山安全祈願祭」 (12月3日)



菅平高原スキー場のオープン(12/7)を前に、今シーズンが安全で、来場者の皆さんに楽しんでいただけるように、道光神社で冬山安全祈願祭が行われました。

ステキなプレゼントを ありがとう

そえひ保育園、いずみ幼稚園のみなさんから、勤労感謝の日として手作りのカレンダーを、さなだ保育園の園児のみなさんからはブルーベリー摘み取りのお礼として手作りのペンダントと花瓶をいただきました。



いずみ幼稚園



そえひ保育園



さなだ保育園



第41回 真田総合文化祭 (11月1日～3日)

真田中央公民館で行われた真田総合文化祭。

書道、木彫、生け花、盆栽などの展示や日本舞踊、手話ダンス、和太鼓演奏などの舞台発表が行われました。3日間で700人を超える来館者があり、作品やステージ発表を鑑賞していました。



あいさつで地域の つながりを深めよう



11月17日、真田中央公民館で真田地域人権を考えるつどいが開催されました。

本原小学校の実践発表では、増田清教頭先生が児童会役員によるあいさつ運動の様子などをスライドで紹介しました。

また、東信教育事務所指導主事の白鳥貴文氏を講師に、グループ討論とその発表を行いました。「あいさつで心をつなぐまちづくり」をテーマに、地域の課題とその解決案についてグループ内で意見交換をした後、グループごと発表しました。

「明るくあいさつをしよう」、「子どもにも大人からあいさつをしよう」など、あいさつを通して地域のつながりを深めるためにはどうしたら良いのかを考える機会となりました。

信州地酒の再発見



きき酒師の宮島国彦さんを講師に「帰ってきた！絶対たのしい！地酒教室」が10月16日、11月9日、16日の3回の日程で行われました。

1回目の講座では、おいしいと思えるお酒に出会う方法など、宮島さんから説明を受けた後、参加者全員が3銘柄の日本酒を少量口に含み、それぞれ感じたことを書き留めていました。

参加した女性は「今まで自分の好きなお酒だけ飲んでいたが、新しい発見があって良かった。次回は日本酒の種類の話があり楽しみ」と話していました。

真田図書館通信

おすすめの新着本

【一般書】

- 「潮鳴り」
- 「まほろ駅前狂騒曲」
- 「独走」
- 「雨のなまえ」
- 「軍師黒田官兵衛」
- 「こんなに身近な日本の神々」
- 「おまごのほん」
- 「ラジオはココロの疲れを、そっと取り除く」

葉室 麟
三浦 しをん
堂場 瞬一
窪 美澄
高橋 直樹
安蘇谷 正彦
日本助産師会
板倉 徹

【児童書】

- 「いい夢ひとつおあずかり」
- 「はるまちくまさん」
- 「しろねこくろねこ」
- 「こひつじまある」
- 「こども大図鑑恐竜」
- 「炎路を行く者」

小松原 宏子
ケビン・ヘンクス
きくち ちき
山内 ふじ江
ダグラス・パーマー
上橋 菜穂子

【郷土の本】

- 「水車小屋の少女」
- 「縄張図・断面図・鳥瞰図で見る
信濃の山城と館」第7巻
- 「日暮硯」新訳版

きたの はじめ
宮坂 武男
恩田 木工

第3回 図書館まつりを開催 (12月7日)

真田図書館では、真田図書館サポーターの会との協働で図書館まつりを開催しました。本のリサイクル市やおはなし広場、もちつき大会があり350人の来館者で賑わいました。



おはなし広場

ヒロ・タッキーさんによる腹話術と雨宮ちよ子さんによる読み聞かせは、子どもたちも大喜び!!



もちつき大会

271人分のきなことあんこのおもちゃが振舞われました。あんこはサポーターさんの手作りです。



本のリサイクル市



1390冊のうち、1182冊をお持ち帰りいただきました。

募集



昨年の図書館まつりより

図書館サポーターを募集

真田図書館サポーターの会では、図書館サポーター（ボランティア）として、いっしょに活動していただける方を募集しています。

私たちの地域の図書館を支えるため、また、自分自身の生涯学習活動や多くの皆さんとのコミュニケーションの場として、「やりがい」「できる」と思う活動に参加しませんか。

主な活動は次のとおりです。

- 本を本棚へ戻す、整理
- 傷んでいる本の修理
- 館内の案内や見回り
- イベントの企画運営
- 図書館やサポーターの会の広報
- 館内の飾りつけや花壇の手入れ など

お申込み、お問い合わせは真田図書館へ。
有線2003 TEL72-8080

真田地域食生活改善 推進委員募集

募集

真田保健センター
食生活改善推進協議会事務局
有線2053 TEL72-9007

真田地域食生活改善推進委員は「私たちの健康は、私たちの手で」をスローガンに、自らが良い健康生活の実践者となり、地域の食生活改善に取り組んでいます。幼児のおやつや通学合宿の食事作り、生活習慣病予防の調理実習や消費生活展と一緒に参加して下さる会員を募集します。入会を希望される方は、事務局へお問い合わせください。



上田市はISO14001を導入し環境配慮活動を推進しています。

地元食材を使ったあたたかい食事で、みんなそろって温まり「うちエコ」しましょう。